



新成人として新たな出発！

八雲町成人式(八雲、熊石地域)

1月3日、八雲地域(町民センター)と熊石地域(ふれあい交流センターくまいし館)で、成人式が行われ、会場では、新成人が華やかな振り袖や真新しいスーツに身を包み、友人との久しぶりの再会や会話、記念撮影を楽しむ姿があちこちで見られました。

成人式は、平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方が対象で、八雲地域では95人(対象151人)、熊石地域では14人(対象20人)が参加しました。岩村町長は「これからは皆さんの若い力をふるさと八雲のために役立ててほしい」と新成人へエールを送り、北海道日本ハムファイターズ2018年八雲町応援大使からも応援メッセージが送られました。また、新成人を代表し、八雲地域は川村基晴さん、熊石地域は加我太一さん、尾形佳乃さんが「勉強やさまざまな取り組みを続け、これからの社会を早く担っていきたい」「責任ある社会人として常に前向きに人生を歩んでいきます」と誓いを力強く述べました。



みんなで読書！

子どもたちに絵本の贈りもの

第一生命労働組合函館営業職支部より、12月14日熊石保育園へ絵本5冊が寄贈されました。

絵本は10月に開催された第一生命株式会社(函館市)のオフィスで行われたチャリティーバザーでの収益で購入されたもので、同支部では「ささやかではありますが、子どもたちが喜んでいただければ」と話し、さっそく受け取った園児たちは「早く見た〜い」と声をあげ、みんなで集まり真剣なまなざしで絵本を読みました。



イルミネーションが輝くツリーの下で！

八雲クリスマス大作戦

12月23日、はぴあ八雲にて実行委員会主催による八雲クリスマス大作戦が開催されました。このイベントは町内のさまざまな職種で働く人や中高生など幅広い年代が、八雲でクリスマスを盛り上げたいと企画したものです。当日は、家族連れや若者など約1,200名が来場し、ツリー、イルミネーションなどの飾りつけのほか、木などのおもちゃが並ぶおもちゃ王国、ケーキバイキング、各種クラフト体験などのほか、ホタテ貝に願いを書いてツリーに吊るす催しもあり、八雲ならではのクリスマスを楽しみました。

